



Kumamoto Prefectural  
SEISEIKO High School

済々黌



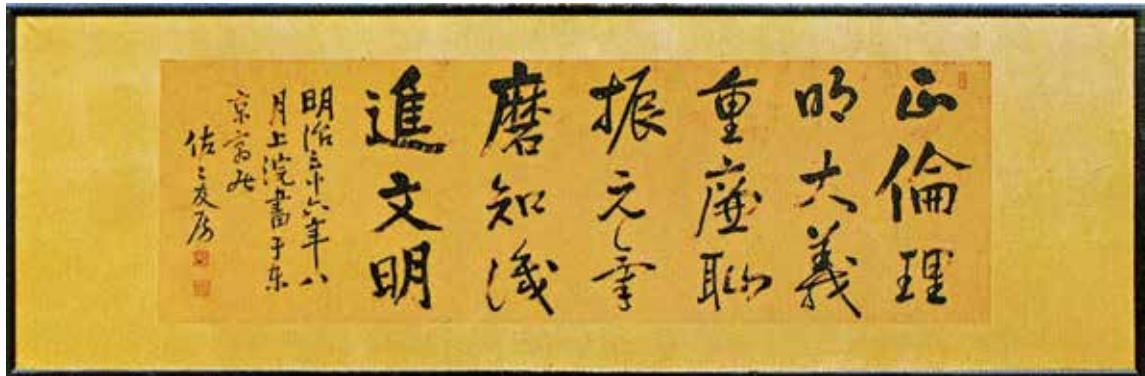
令和4年度  
熊本県立済々黌高等学校  
学校要覧



濟々覺生みの親  
佐々友房先生

濟々覺育ての親  
井芹経平先生

## 三綱領



明治15年創立の際制定

## ごあいさつ



校長 鶴山 幸樹

本覺は、明治15年に創立され、令和4年、創立140周年を迎えました。

濟々覺の変わらぬ本質、それは「三綱領」の教えです。時が移り、教育内容や外観は変化しても、この三綱領の教えはしっかりと継承されています。入学当初は難解に思えるこの三綱領も、学校行事等で唱和し、先輩からその重みや価値を説かれる中で、本覺生の心にしっかりと浸透し、生徒一人ひとりが継承者として、卒業後の舞台でその理念の実践に努めています。

本覺教育活動の大きな目標は、社会のリーダー、或いは社会の各分野で活躍する人材を輩出することです。そのために、学業と部活動との両立を高いレベルで果たすことを生徒に求めています。また、生徒会行事に力を注ぐことも本覺生の気質であると言えます。コロナ禍で制約の多い中ですが、学業、部活動、生徒会活動等、どれも手を抜かず精一杯取り組むことは、社会に出て大きな困難に直面した際、新しい人間関係を構築する際、また組織の一員としての役割を果たす際に大きな力となるのです。

これからも「濟々覺に行きたい」「濟々覺を選んでよかった」「濟々覺の卒業生でよかった」「さすが濟々覺生」、そういう声が多く聞かれるよう生徒・職員ともに努力してまいります。

# 濟々覺の歴史 History

- 明治12年 12月 5日 佐々友房・高橋長秋、その他有志相図り高田原相撲町に同心学舎を創立
- 明治15年 2月 11日 飯田熊太・佐々友房ら三綱領の三育主義をもって濟々覺を創設
- 明治16年 5月 21日 宮内省より恩賜金五百円を下賜さる
- 明治29年 4月 1日 山鹿・八代・天草(現鹿本・八代・天草の各高等学校)の三分覺を設立開校
- 明治33年 4月 1日 第一濟々覺・第二濟々覺(現熊本高等学校)に分け、12月1日より第一濟々覺を熊本県中学濟々覺と称し県立移管
- 明治34年 6月 1日 熊本県立中学濟々覺と改称
- 大正 2年 3月 20日 孫文、宮崎滔天らとともに來覺
- 昭和 6年 11月 16日 天皇陛下、本覺に行幸
- 昭和20年 7月 1日 夜空襲にあい北覺舎・新覺舎・剣道場・柔道場・理科特別教室・寄宿舎その他焼失
- 昭和23年 4月 1日 熊本県立濟々覺高等学校と改称
- 昭和24年 4月 5日 男女共学、通学区域制、週5日制を(昭和26年5月まで)実施
- 昭和35年 6月 20日 本館(鉄筋コンクリート3階建)の新築工事竣工
- 昭和59年 2月 11日 濟々覺百周年記念事業による多士会館完成
- 平成 5年 10月 15日 新体育館落成記念式典挙行
- 平成 9年 3月 18日 歴史資料館開館
- 平成11年 4月 30日 多目的学習棟「覺士館」落成記念式典挙行
- 平成13年 1月 31日 南覺舎改修
- 平成14年 1月 31日 北覺舎改修
- 平成15年 2月 28日 特別教室棟及び体育系部室の新築
- 平成22年 10月 25日 管理棟落成記念式典挙行
- 平成24年 5月 21日 創立130周年記念式典挙行
- 平成24年 12月 同窓会より新覺門を寄贈
- 平成26年 3月 28日 スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定校に決定
- 平成31年 3月 31日 スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定終了



同心学舎



高田原時代の濟々覺



旧本館 黄壁城(明治39年6月16日落成)



孫文來覺(大正2年)  
中央孫文、前列左から3人目宮崎滔天



第30回全国高校選抜野球大会優勝(昭和33年)



黄線本館(昭和35年6月~平成21年3月)



体育館



歴史資料館内部(平成9年3月開館)



多目的学習棟「覺士館」(平成11年4月開館)



南覺舎(平成13年1月改修)

# 国際的素養を備え世界をリードする 济々多士の育成

Research Project・Communication Project 2つのプロジェクトで国際的素質を身に付けます。

## 国際的素養

4つの国際的素養:「济々賢のグローバルリーダー」=「济々多士」

### 1 国際感覚を磨きます

身近な地域の課題に関する研究を進めながら、地球的視野で思考する態度や能力を身に付け、国際社会に生きる日本人としての自覚を育みます。

### 2 課題設定・解決力を身に付けます

現代社会が抱える問題や課題に対する強い関心を持ち、論理的思考や科学的思考に基づいて課題解決を図る力を養います。

### 3 コミュニケーション能力を高めます

英語を情報伝達のツールとして活用し、英語で発信できる力を育てます。日本の伝統・文化・歴史等に関する知識を身に付け、外国の人々に発信するための教養を深めます。

### 4 批判的思考と創造力の向上を図ります

あらゆる情報や他人の意見を無批判に受け容れたり、一方的に否定したりするのではなく、自分なりの疑問や課題意識を持ち、能動的に捉える思考習慣や態度を身に付けます。

世界へ飛躍する  
济々多士

— 知識を磨き 文明を進む —

## 活動例

【1年生】

- ◎リサーチ基礎
- ◎英語表現活動
- ◎夏季校外研修(海外留学生とのワークショップ)
- ◎SAP(インターンシップ)
- ◎修学旅行での探究活動(スタディツアー)  
\*設定した課題について、探究的に学ぶ
- ◎職員ゼミ(個人研究に向かう基礎力を養成)
- ◎济々未来探究成果発表会

【2年生】

- ◎リサーチ基礎
- ◎職員ゼミ(個人研究に向かう基礎力を養成)
- ◎海外研修(海外へのフィールドトリップ)  
\*アジア特化型・探究ディスカッション型・  
語学研修重視型(希望者)
- ◎研究論文作成
- ◎济々未来探究成果発表会

## 校外研修・発表会一覧

- ◎京都大学ポスターセッション
- ◎高校生国際シンポジウム
- ◎熊本県SH指定校合同発表会
- ◎熊本県地歴公民科研究発表会 など



## 1年夏季校外研修

SDGsの課題解決について留学生の方と一緒に考えて発表をします。留学生から調査の仕方、プレゼンの仕方を学びます。



## 2年海外研修

【アジア特化型】

アジア圏の国において体験型ワークショップを行い、世界的課題について考察し、解決策を考えます。



## 2年海外研修

【探究・ディスカッション型】

現地学生と英語を解した議論をすることを通して課題研究を深めながら英語運用能力の実践的機会を得ています。



## 2年海外研修

【語学研修重視型】

英語圏で英語運用能力を向上させる語学研修を行い、英語運用能力の実践的機会及び思考力を養成する機会を得ています。

本費では、豊かな人間性を養い幅広い知識を磨くとともに、個性を伸ばすためのカリキュラムを編成し、世界をリードするグローバルリーダー(済々多士)の育成に努めています。また、文理コース分けを2年次に実施し、生徒の多様な進路希望の実現を目指しています。

## 生徒在籍数及び学級数(令和4年4月1日)

学年	在籍者数			学級数
	男	女	計	
第1学年	180	232	412	10
第2学年	199	213	412	10
第3学年	208	194	402	10
計	587	639	1,226	30

## 本校の教育課程 週32時間(令和5年度)【予定】

※希望者が少数のコースは開設しません。同じ枠内の複数表記は選択科目を表します。

1年	現代の国語	言語文化	数学Ⅰ	数学A	数学Ⅱ	化学基礎	生物基礎	体育 ダンス 柔道 剣道	保健	芸術 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	公共	総合探究	LHR
2年 文系	現代文B	古典B	数学Ⅱ	数学A	数学B	体育 ダンス 柔道 剣道	保健	コミュニケーション 英語Ⅱ	英語 表現Ⅱ	世界史A	日本史A 地理A	地学 基礎	芸術 家庭	総合探究	LHR		
2年 理系	現代文B	古典B	数学Ⅱ	数学Ⅲ	数学A	数学B	物理基礎	化学	物理 生物	体育 ダンス 柔道 剣道	コミュニケーション 英語Ⅱ	英語 表現Ⅱ	世界史A	日本史A 地理A	保健	総合探究	LHR
3年 文Ⅰ	国語表現	現代文B	古典B	数学Ⅱ	数学B	体育	音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ 情報の科学	コミュニケーション 英語Ⅲ	英語 表現Ⅱ	世界史B 日本史B 地理B 倫理・政治経済	総合探究	LHR					
3年 文Ⅱ	現代文B	古典B	数学Ⅱ	数学A	数学B	地学 応用	化学 応用 生物 応用	体育	コミュニケーション 英語Ⅲ	英語 表現Ⅱ	世界史B 日本史B 地理B	政治経済	総合探究	LHR			
3年 文Ⅲ	現代文B	古典B	数学Ⅱ	数学B	地学 応用	化学 応用 生物 応用	体育	英語 表現Ⅱ	コミュニケーション 英語Ⅲ	2科目選択 世界史B 日本史B 地理B 倫理・政治経済		総合探究	LHR				
3年 理Ⅰ	現代文B	古典B	数学A	数学B	化学	物理 生物	体育	コミュニケーション 英語Ⅲ	英語 表現Ⅱ	世界史B 日本史B 地理B 倫理・政治経済	総合探究	LHR					
3年 理Ⅱ	現代文B	古典B	数学Ⅲ	数学B	化学	物理 生物	体育	英語 表現Ⅱ	コミュニケーション 英語Ⅲ	世界史B 日本史B 地理B 倫理・政治経済	総合探究	LHR					
3年 理Ⅲ	現代文B	古典B	数学Ⅲ	数学B	化学	物理	生物	体育	コミュニケーション 英語Ⅲ	英語 表現Ⅱ	世界史B	総合探究	LHR				

## 先輩たちの声



済々多士の一歩の魅力…それは「時間の使い方」を学べることにあります。済々多士生は、「勉強」「部活動」そして何と言っても「済春」で大忙しです。例えて言うなら「一日がもう10時間あればいいのに」と思うくらいです。しかしながら、一日は24時間しかないのに、済々多士生は限られた時間の中でそれらの全てを全力でやり通す力を自然と身につけていきます。

今の話だけでは、済々多士は「忙しい」というネガティブなイメージを持たれるかもしれませんが、裏を返せばそれだけ学校生活が限りなく充実しているということでもあります。まず勉強面では、授業のスピードは速いですが、多くの生徒は分からないところを先生に質問したり、友達と一緒に考えたりして理解を深めています。

次に部活動面では、授業モードから切り替え、「短期集中」で頑張っています。限られた時間の中でも、運動系、文化系部活動が共に県や九州、さらには全国レベルで活躍しています。

そして「済春」の面では、特に運動会や文化祭などの学校行事の盛り上がりには、何事にも全力で取り組む済々多士生の力が結集し、自分でも想像できないエネルギーが発揮され自他ともに圧倒されます。

受験生の皆さんは今が大変な時かもしれませんが、その先にある自分の高校での生き生きとした姿を想像すればさらに頑張れると思います。私の経験談が皆さんの努力の糧となったら幸いです。

荒川 凜央 (武蔵丘中出身) 陸上競技部



今、これを見たその君!損はさせないから、是非ともこれを読んでほしいです。皆さんは知らないであろう。具体的な済々多士の生活を今から述べていきます。

①勉強:勉強する環境は大変整っています。授業では知識に富む先生方のご指導の下、高い志をもつ生徒達が切磋琢磨して取り組んでいます。また、自主学習の場として多士会館という施設や、校内の至る所にある自習スペースが開放されており多くの生徒が活用しています。自分のお気に入りの自習スペースを見つけるのも一つの楽しみです。

②部活動:現在、計40を越える部活動・同好会でキャプテンが中心となって生徒たちが自主的に活動しています。部室やトレーニングルーム等の施設も備え付けてありとても快適です。しかし特出すべき特徴は上記にもあったとおり生徒への学習支援にあります。日々、忙しいからこそ先生方も授業の中で身につかせようとしてくださいます。文武両道を可能にする一つの所以です。

③総合的な探究の時間:これは3年間を通して自分の好きな分野について研究していく活動で毎年高い盛り上がりを見せています。実験やアンケートを生徒自身で行うなど非常にレベルの高い活動で、大学での論文作成の良い練習となります。

このような恵まれた環境の下で過ごす3年間は、みなさんにとってかけがえのないものになるはず。皆さんの入学を待っています。ともに青春を謳歌しましょう!

徳永 一心 (花陵中出身) 生徒会総務委員長

令和4年度入試 進路状況

# 夢への挑戦・実現へ!

済々黉は創立以来、国や地域のリーダー、あるいは社会の各分野で活躍する人材を数多く輩出してきました。本黉の名前の由来となった「多士済々」とは、多くの優れた人材が集まる様を表す言葉ですが、社会に有為な人材の育成という本黉の進路指導のスタンスは、現在でも終始一貫変わりありません。大学入試でも、志を高く持ち本当に自分が行きたい大学を目指すというチャレンジスピリット旺盛な生徒達を全面的にバックアップしていきます。

## 過去5ヶ年の主な上級学校合格状況

年度	30	31	2	3	4			年度	30	31	2	3	4									
					現役	既卒	計						現役	既卒	計							
大学名					現役	既卒	計	大学名					現役	既卒	計							
北海道大	3	2	2	0	1	3	4	自治医科大	0	1	0	0	0	0	0							
東北大	0	2	0	0	0	0	0	青山学院大	4	2	3	1	5	0	5							
筑波大	1	4	1	0	0	0	0	慶應義塾大	2	5	1	6	0	4	4							
埼玉大	2	1	1	2	0	0	0	芝浦工業大	3	2	0	0	0	0	0							
千葉大	4	1	4	1	1	0	1	上智大	0	0	0	1	1	0	1							
お茶の水女子大	0	0	2	1	1	0	1	中央大	13	13	10	7	6	3	9							
電気通信大	2	1	2	1	0	1	1	津田塾大	1	3	0	2	0	0	0							
東京大	0	1	0	2	0	3	3	東京理科大	13	12	4	4	0	8	8							
東京外国語大	2	1	1	1	0	1	1	日本大	7	5	6	4	1	3	4							
東京学芸大	1	5	2	3	1	1	2	法政大	7	19	8	15	3	11	14							
東京工業大	0	1	0	0	0	0	0	明治大	10	14	6	10	6	11	17							
一橋大	0	0	0	3	1	1	2	立教大	4	7	3	2	7	1	8							
横浜国立大	1	6	2	1	2	0	2	早稲田大	14	8	5	7	4	5	9							
名古屋大	2	0	4	2	0	0	0	同志社大	10	14	9	15	6	32	38							
京大	2	5	4	4	2	6	8	立命館大	32	46	59	54	29	37	66							
大阪大	11	8	10	9	10	8	18	関西大	8	13	15	6	10	0	10							
神戸大	3	3	5	1	5	0	5	近畿大	24	19	18	16	2	32	34							
岡山大	1	1	1	0	0	0	0	関西学院大	3	5	7	2	3	9	12							
広島大	13	13	9	11	8	1	9	西南学院大	56	54	64	29	46	11	57							
九州大	49	51	38	53	35	13	48	福岡大	24	35	37	40	36	30	66							
九州工業大	10	5	6	6	3	2	5	熊本学園大	8	9	13	6	14	1	15							
福岡教育大	5	4	5	3	5	0	5	崇城大	28	25	39	57	40	11	51							
佐賀大	8	12	4	5	5	1	6	熊本保健科学大	22	23	41	24	25	1	26							
長崎大	8	9	8	12	18	2	20	その他の私立大学	90	119	107	75	70	34	104							
大分大	3	0	4	4	0	2	2	私立大計	383	453	455	383	314	244	558							
宮崎大	5	5	6	3	3	2	5	防衛医科大	0	3	1	3	0	0	0							
鹿児島大	24	26	23	20	13	5	18	防衛大	5	6	7	4	0	2	2							
琉球大	0	0	0	2	0	0	0	その他の大学校	0	2	2	0	0	0	0							
熊本大	文	2	7	16	11	7	0	7	大学校計	5	11	10	7	0	2	2						
	教育	19	20	23	23	24	3	27	川崎市立看護短大	0	0	0	1	0	0	0						
	法	15	17	17	10	14	2	16	大分県立芸術文化短大	0	0	0	1	0	0	0						
	理	6	11	16	15	14	2	16	尚綱大学短大部	0	1	1	0	0	0	0						
	医・医	3	4	4	1	0	1	1	その他の短大	2	0	0	0	0	0	0						
	医・保	10	11	8	14	12	1	13	短大計	2	1	1	2	0	0	0						
	薬	9	5	2	9	2	1	3	熊本医療附看護	0	1	4	0	1	0	1						
	工	22	28	39	37	34	12	46	その他の専門学校等	6	0	1	2	1	0	1						
小計	86	103	125	120	107	22	129	高専・専門学校等	6	1	5	2	2	0	2							
その他の国立大	19	11	14	16	7	8	15	<b>過去5ヶ年の主な就職試験合格状況</b>														
国立大計	265	281	281	286	228	82	310	年度	30	31	2	3	4									
東京都立大	1	0	2	0	1	0	1	公務員	自衛隊	0	0	0	0	現役	既卒	計						
大阪市立大	1	5	1	1	1	3	4		地方公務員	0	4	3	1	2	0	2						
大阪府立大	3	1	3	1					国家公務員	0	0	0	0	0	1	1						
北九州市立大	4	6	3	5	6	1	7	民間企業への就職	0	0	0	0	0	0	0							
熊本県立大	24	18	26	20	25	1	26	就職計	0	4	3	1	2	2	4							
その他の公立大	24	23	16	15	10	2	12															
公立大計	54	52	51	42	43	7	50															

# 年間行事



## 4

Apr

- 入学式
- 実力考査
- 新入生宿泊研修

## 5

May

- 運動会
- 中間考査
- 高校総体
- 高校総文祭

## 6

Jun

- 防災避難訓練
- AED職員研修
- 期末考査

## 7

Jul

- クラスマッチ
- 進路講演会
- 夏季前期課外
- 野球の全校応援
- 職業別講演会

## 8

Aug

- 1年勤労体験  
学習・夏季研修
- 2年夏季海外  
研修
- 3年集中学集会
- 夏季後期課外

## 9

Sep

- 実力考査
- 文化祭





# 10

Oct

- 中間考査

# 11

Nov

- 実力考査
- 学年別遠足 (2・3年)
- 期末考査
- 芸術鑑賞
- 大学出張講義

# 12

Dec

- 1年修学旅行
- 武道大会・ダンス発表会
- 成果報告会
- 冬季課外

# 1

Jan

- 実力考査
- 大学入試センター試験

# 2

Feb

- マラソン大会
- 学年末考査
- 創立記念式典

# 3

Mar

- 卒業式
- 合格発表
- クラスマッチ



## 多彩な部活動

運動部・同好会20・文化部・同好会23と多くの部があり、9割以上の生徒が所属しています。部活動においても、三綱領の精神は尊重され、意欲的・自主的に活動が行われています。陸上競技、水球、野球、ハンドボール、剣道、ボート部等が全国制覇の実績を持っています。その他にも多くの部が常に県内のトップクラスに位置しています。

文化部は芸術関係の部や理科関係の部などがあり、いろいろなコンクールで受賞の実績を上げています。



### 運動部

- 陸上競技
  - 水球
  - 水泳
  - 野球
  - 剣道
  - テニス
  - 漕艇
- サッカー
  - ハンドボール
  - バレーボール
  - バドミントン
  - バスケットボール
  - ソフトテニス
  - 卓球
- ラグビー
  - 弓道
  - 空手道
  - 柔道(同好会)
  - 応援(同好会)
  - ボクシング(同好会)

### 文化部

- 文芸
  - 化学
  - 生物
  - 地学
  - 書道
  - 美術
  - 放送
  - 英語研究
- 写真
  - 茶道
  - 華道
  - 吹奏楽
  - 歴史研究
  - JRC
  - 演劇
  - 合唱
- 箏曲
  - 弦楽
  - 物理(同好会)
  - 漫画研究(同好会)
  - 囲碁将棋(同好会)
  - 軽音楽(同好会)
  - クイズ(同好会)

## 令和3年度運動部実績

### ▶ インターハイ出場

陸上競技部・漕艇部・弓道部

### ▶ 総体九州大会出場

陸上競技部・漕艇部・弓道部・水泳部  
テニス部・ソフトテニス部・空手道部

### ▶ 全国選抜大会出場

漕艇部

### ▶ 新人九州大会出場

陸上競技部・漕艇部・水泳部・テニス部

## 令和2年度運動部実績

### ▶ 全国選抜大会等出場

陸上競技部・漕艇部・空手道部

### ▶ 新人九州大会出場

陸上競技部・漕艇部・弓道部・空手道部



## 令和3年度文化部実績

### ▶ 放送部

第68回NHK杯全国高等学校放送コンテスト入選  
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定(テレビ番組部門)

### ▶ 弦楽部

第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定(管弦楽部門)

### ▶ 吹奏楽部

第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定(管弦楽部門)

### ▶ 生物部

第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会(自然科学部門) 文部科学大臣賞受賞  
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定(自然科学部門)  
第65回日本学生科学賞中央予備審査進出  
マリンチャレンジプログラム2021全国大会最優秀賞受賞

### ▶ 文芸部

第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定(文芸部誌部門)

## 令和2年度文化部実績

### ▶ 弦楽部

第44回全国高等学校総合文化祭高知大会出場(管弦楽部門)

### ▶ 吹奏楽部

第44回全国高等学校総合文化祭高知大会出場(管弦楽部門)

### ▶ 生物部

第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会出場決定(自然科学部門)  
第64回日本学生科学賞全国審査進出

### ▶ 地学部

第44回全国高等学校総合文化祭高知大会出場(地学部門)

### ▶ 文芸部

第35回全国高等学校文芸コンクール入選(詩部門)





# 鬘歌

明治四十五年  
山形 元治 作詞  
猪瀬 久三 作曲

一、碧落<sup>へきらく</sup>仰げば偉<sup>かな</sup>なる哉  
渦巻く煙幾百丈

世界一てふ大火山 我等の意気を示さずや

銀杏城東龍山の 翠<sup>みどり</sup>を占<sup>し</sup>むる濟々鬘

滾々<sup>こんこん</sup>尽きぬ白川に 宏壯偉大の影うつす

二、往昔<sup>そのかみおも</sup>懐へば遠<sup>かな</sup>き哉  
同心の友集まりて

道を講ずる一茅舎 金石透す赤誠<sup>せきせい</sup>の

心筑紫の杜鵑<sup>ほととぎす</sup> 声は雲井に聞えてや

恩命<sup>いづみ</sup>一下我鬘<sup>わがこう</sup>の 無比<sup>むひ</sup>の光榮銘<sup>こうえいめい</sup>せよや

三、終始<sup>しゅうし</sup>一貫<sup>いっかん</sup>滄<sup>かわ</sup>らざる 教<sup>おしえ</sup>は知<sup>し</sup>れよ三綱<sup>さんこうりょう</sup>領<sup>りやう</sup>

清明<sup>せいめい</sup>、仁愛<sup>じんあい</sup>、剛健<sup>ごうけん</sup>の 三徳<sup>さんとく</sup>之<sup>これ</sup>がもと、なる

ふりさけみれば碧万里<sup>へきばんり</sup> 朝暾<sup>あさひ</sup>出でんず大海原

宇宙<sup>うゑん</sup>の偉觀<sup>いかん</sup>清新<sup>せいしん</sup>の 景趣<sup>けいしゆ</sup>はやがて我理想

四、あ、藤肥州<sup>とうひしゅう</sup>の領<sup>りやう</sup>せし地 あ、感公<sup>かんこう</sup>の治<sup>おさ</sup>めし土<sup>ど</sup>

無限<sup>むげん</sup>の恩沢<sup>めぐみ</sup>に民浴<sup>たみやく</sup>し 流風余韻<sup>りゆうふうよゐん</sup>尚存<sup>なおぞん</sup>す

歴代<sup>れきだい</sup>菊池<sup>きくち</sup>の忠烈<sup>ちゆうれつ</sup>は 栄<sup>はえ</sup>を桜花<sup>おうか</sup>と競<sup>き</sup>ふなり

天地<sup>ぼんしやう</sup>万象<sup>ばんしやう</sup>皆わが師 進まん理想<sup>りしやう</sup>の目標<sup>もくひやく</sup>に

## 交通アクセス



## 熊本県立済々鬘高等学校

連絡先

〒860-0862 熊本市中心区黒髪2丁目22番1号  
TEL.(096)343-6195(代表) FAX.(096)346-8943  
URL <https://seiseiko-hs.ed.jp> E-mail [seiseikou-h@pref.kumamoto.lg.jp](mailto:seiseikou-h@pref.kumamoto.lg.jp)

